

会 議 録

会 議 名		令和7年度 第2回三郷市かわまちづくり協議会
開 催 日 時		令和7年8月19日（火）15時00分～16時00分
開 催 場 所		三郷市役所 本庁舎東別館 第一会議室
出 席 者	委 員	赤坂（会長）、豊田（副会長）、神谷、小柴、日出間、斉藤、小賀坂、中村
	関係機関	なし
	関 係 課 （三郷市）	商工観光課 大久保、吉田
	事 務 局 （三郷市）	企画政策課 斉藤、澤野、渡邊
次 第	1 報告事項 ・委員の変更について 2 協議事項 ・活性化方針修正案について ・今後の進め方について 3 その他 ・事務局連絡	
資 料	資料1 三郷市かわまちづくり協議会 委員一覧 資料2 活性化方針修正案 資料3 今後の進め方	

(議事要旨)

1. 報告事項

○委員の変更について

三郷駅南商店会の竹内会長が退任されたことにより、本日は小柴氏が代理で出席。後日正式に委員として委嘱する予定。(資料1)

2. 協議事項

【概要・結果】

○活性化方針修正案について(資料2)

令和7年度第1回三郷市かわまちづくり協議会(令和7年5月13日開催)に引き続き、「三郷駅周辺江戸川河川敷の活性化方針」の修正案について、協議した。事務局側で委員意見を踏まえ修正を行う。

○今後の進め方について(資料3)

今年度末に、本協議会から修正された「三郷駅周辺江戸川河川敷の活性化方針」を市に提出いただく。

来年度以降の協議会については、提出された方針をもとに市で「方針の具体化」における課題の検討や個別事業の実施による実績の積み上げを行うことに伴い、今年度(次回)で一時休会とさせていただきます。市において調整結果や方針をもとに具体的に事業着手を行う際に、協議会において意見聴取を実施する。

以上概要・結果

【協議詳細】

○ネイチャーゾーンについて(資料14ページ)

▶ 現在その場所にある池などの自然環境は、自然鑑賞として保存できると良い。(豊田)

⇒ ビオトープや景観的な要素として、親水と鑑賞を合わせた表現などを含め追記したい。(商工観光課)

⇒ 本方針のコンセプトは「三郷ウォーターガーデン」である。水上でのレクリエーションは良いことだとは思いますが、水に触れるという親水に関する内容はもう少しあってもよいと考える。現状、江戸川の水に触れることは危険が伴うが、こどもたちが、江戸川の水に触れられるということに価値があると感じる。(日出間)

⇒ こどもが安全に水と触れられると良い。近隣小学校は河川敷に行かないように指示しているが、一方、この取り組みは河川敷に人を呼ぶ取り組みのため、安全性の確保は重要であると考えます。(豊田)

⇒ こどもの水との接点の創出、安全性の配慮は追記したい。利用者の意識付けや啓発活動など

が重要であるとする（商工観光課）

- ⇒ 昔は江戸川で魚釣りをしたが、川と日常と近づけられる環境になると良いと考える（斉藤）
- ⇒ 「釣り」の表記がないため、追記したい。（商工観光課）
- ⇒ 水を引き込めるゾーンは作れるとよい。小規模であれば、江戸川であれば河川の機能に影響を与えない。（豊田）

○アクセスに関することについて（資料9ページ）

- ▶ Bについて、土日の北側からのアクセスはどこからであるか？（神谷）
- ⇒ 協立病院付近の入口であるが、わかりづらいため、この旨を記載する。（商工観光課）
- ▶ Dについて、ハンプ等のインフラ整備等の対応策は、以前から案が出ているがいつから予定されるのか？（神谷）
- ⇒ 現状、白線の塗り替え等を行い、その効果を検証している段階。効果がなければ、実施を検討していかなければならないと認識している。（商工観光課）
- ▶ 現状で十分ではないのは明らか。ハンプを設置しても十分であるかは疑問が残るが、まずは、ハンプを作り効果を検証しないと、分からないため、まずはハンプを作ることを検討してはどうか。信号設置が一番だが、信号設置はどうか？（神谷）
- ⇒ 信号設置は困難と警察から確認している。（商工観光課）
- ⇒ 土手下の市道は狭く、事故が多いため、何らかの対策が必要である（日出間）
- ⇒ 市担当課も状況は認識している（商工観光課）

○今後の進め方について（資料18ページ）

- ▶ 将来的に民間委託等の手法を検討するとなると、キッチンカーなど、集客性がどれくらいあるのかが重要になる。協議会の休会中に当該地で行われるイベントスケジュールを協議会に共有してもらえれば、協議会の委員が現場の採算性や安全性を直接確認できるという要素もある。（神谷）
- ⇒ イベントスケジュールは共有したいと考える。またキッチンカーについてイベント以外のスケジュールの際にも出して、集客性に関するデータを収集してみたいという考えはある。（商工観光課）

○キッチンカーに関すること（資料12ページ）

- ▶ 外国人等が遠くからきて騒いでいる状況がある。キッチンカーによる飲食を提供するとなると、ゴミの問題等もあり、美観を保つという視点も考慮して欲しい。キッチンカー等の設置も効果的かもしれないが、菜の花の時期等、情報発信だけでも関係人口は増えるのではないかと考える。（小柴）
- ⇒ ゴミ問題については、その場所を有効活用しようとするとうとう発生してしまう問題であるため、利用者のマナーをどう向上させるかという施策等が重要であるとする。（神谷）
- ⇒ マナーを守っている人もいれば、マナー違反をする人もいるので、多角的に見る必要がある

と感じている。(商工観光課)

○猛暑に対する対策等に関すること(資料16ページ)

- ▶ 昨今の気候変動について触れられていない。最近は猛暑ということもあるので、河川敷の利用にあたっては暑さ対策や救護体制も踏まえて考えていく必要がある(日出間)
- ⇒ 全体的な課題として追記していきたい。(商工観光課)

3. その他

次回の協議会は令和8年2月6日に開催予定。

11月の開催は見送る。

以上